

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第3区分
 【発行日】平成29年7月27日(2017.7.27)

【公開番号】特開2015-17254(P2015-17254A)
 【公開日】平成27年1月29日(2015.1.29)
 【年通号数】公開・登録公報2015-006
 【出願番号】特願2014-133081(P2014-133081)
 【国際特許分類】

C 0 9 B 67/46 (2006.01)

C 0 9 B 67/02 (2006.01)

【F I】

C 0 9 B 67/46 B

C 0 9 B 67/02 A

【手続補正書】

【提出日】平成29年6月13日(2017.6.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

顔料分散物を調製するためのプロセスであって、

ジャケット付容器内に配置された、イマージョンミルの周囲にあるジャケット、バスケットミルの周囲にあるジャケット、または分散ブレードアタッチメントの周囲にあるジャケットを備えたジャケット付容器中、相変化インク担体および任意要素の分散剤を100～170の温度で溶融させることと；

前記ジャケット付容器中、前記溶融した相変化インク担体および任意要素の分散剤を、分散ブレードを用いて混合することと；

前記ジャケット付容器中、前記溶融し、混合した相変化インク担体および任意要素の分散剤に顔料を加えることと；

前記顔料を濡らすことと；

顔料を濡らした後、前記ジャケット付容器内で前記顔料の粒径を小さくすることと；

顔料分散物を取り出すこととを含む、プロセス。

【請求項2】

前記ジャケット付容器は、バスケットミルの周囲にあるジャケットを備えている、請求項1に記載のプロセス。

【請求項3】

前記ジャケット付容器は、イマージョンミルの周囲にあるジャケットを備えている、請求項1に記載のプロセス。

【請求項4】

前記相変化インク担体を溶融させることは、110～170の温度で溶融させることを含む、請求項1に記載のプロセス。

【請求項5】

前記溶融させることは、前記相変化インク担体および任意要素の分散剤を0.1～4時間溶融させることを含む、請求項1に記載のプロセス。

【請求項6】

前記溶融させることは、前記相変化インク担体および任意要素の分散剤を0.5～3時

間溶融させることを含む、請求項 1 に記載のプロセス。

【請求項 7】

前記溶融させることは、前記相変化インク担体および任意要素の分散剤を 1 ~ 2 時間溶融させることを含む、請求項 1 に記載のプロセス。

【請求項 8】

前記混合することは、前記相変化インク担体および任意要素の分散剤を、毎分 500 回転 ~ 5,000 回転または 4 フィート / 秒 ~ 40 フィート / 秒の先端速度に設定した分散ブレードを用いて混合することを含む、請求項 1 に記載のプロセス。

【請求項 9】

前記相変化インク担体および任意要素の分散剤を混合することは、110 ~ 170 の温度で混合することを含む、請求項 1 に記載のプロセス。

【請求項 10】

前記相変化インク担体および任意要素の分散剤を混合することは、110 ~ 160 の温度で混合することを含む、請求項 1 に記載のプロセス。

【請求項 11】

前記相変化インク担体および任意要素の分散剤を混合することは、120 ~ 160 の温度で混合することを含む、請求項 1 に記載のプロセス。

【請求項 12】

前記相変化インク担体および任意要素の分散剤を混合することは、0.1 ~ 4 時間混合することを含む、請求項 1 に記載のプロセス。

【請求項 13】

前記相変化インク担体および任意要素の分散剤を混合することは、0.5 ~ 2 時間混合することを含む、請求項 1 に記載のプロセス。

【請求項 14】

前記混合することは、前記相変化インク担体および任意要素の分散剤を、3000 rpm に設定した分散ブレードを用いて、110 ~ 160 の温度で 1 時間混合することを含む、請求項 1 に記載のプロセス。

【請求項 15】

前記溶融し、混合した相変化インク担体に顔料を加えることは、30分 ~ 1 時間で前記顔料を加えることを含む、請求項 1 に記載のプロセス。

【請求項 16】

前記顔料の粒径を小さくすることは、イマージョンミルを用いて前記顔料の粒径を小さくすること、またはバスケットミルを用いて前記顔料の粒径を小さくすることを含む、請求項 1 に記載のプロセス。

【請求項 17】

前記顔料を濡らすことは、毎分 500 回転 ~ 5,000 回転または 4 フィート / 秒 ~ 40 フィート / 秒の先端速度に設定した分散ブレードを用い、110 ~ 160 の温度で 0.25 ~ 4 時間かけて濡らすことを含む、請求項 1 に記載のプロセス。

【請求項 18】

前記顔料の粒径を小さくすることは、イマージョンミルを備え、毎分 3,000 回転 ~ 5,200 回転または 23 フィート / 秒 ~ 40 フィート / 秒の先端速度で回転するインペラを備えるジャケット付容器中で、濡らした前記顔料を 110 ~ 160 の温度で 1 ~ 1.5 時間かけて粉砕することを含む、請求項 1 に記載のプロセス。

【請求項 19】

前記顔料分散物を取り出すことは、110 ~ 160 の温度で取り出すことを含む、請求項 1 に記載のプロセス。

【請求項 20】

前記相変化インク担体は、ワックスを含む、請求項 1 に記載のプロセス。

【請求項 21】

前記顔料は、マゼンタ顔料、シアン顔料、イエロー顔料、ブラック顔料、およびこれら

の混合物およびこれらの組み合わせからなる群から選択される、請求項 1 に記載のプロセス。